【専門分野】

科目名	共通基本技術Ⅳ （看護過程と臨床判断）	講師名	専任教員	学年	1	履修期	第２学期
単　位	１単位						
時間数	３０時間						
講師実務経験	看護師としての臨床経験あり。						
授業概要	科学的思考に基づき、看護上の問題に対しての問題解決プロセスを学ぶ。						
授業科目目標	１．看護過程の構成要素が理解でき、看護過程を展開する問題解決技法と臨床判断に必要な変化への気づき方が理解できる。 ２．看護の対象を理解する枠組みが理解できる。 ３．看護記録の基礎知識が理解できる。						
授業計画	１回：看護過程とは ２～４回：アセスメントとは １）情報収集とは ２）アセスメントの枠組み ３）ゴードンの機能的健康パターンに基づくアセスメント ４）情報の解釈・分析（変化への気づきと判断） ＜事例（脳梗塞患者）による看護過程の展開の実際＞ ５～８回： １）情報の分類 ２）情報の解釈・分析（変化への気づきと判断） 脳梗塞の病因と症状の関係、病態と検査の関係の分析 ９回：看護問題の明確化（看護診断） 10 回：フォーカスアセスメント 11 回：関連図の基本 12 回：看護計画の立案 期待される成果の明確化、成果の表記も含む 13 回：看護計画の実施と評価 14～15 回：看護記録 １）看護記録とは　　２）看護記録の構成 15 回：終了試験						講義 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義
評価方法	筆記試験（６０%）、課題レポート（４０%）						
テキスト	１．系統別看護学講座　専門分野　基礎看護学［２］基礎看護学技術Ⅰ，医学書院. ２．石川ふみよ・髙谷真由美：疾患別看護過程の展開，第６版，学研. ３．江川隆子：ゴードンの機能的健康パターンに基づく看護過程と看護診断，第５版．ヌーヴェルヒロカワ.						
参考書	１．江川隆子：江川隆子のかみくだき看護診断改訂８版，日総研. ２．阿部俊子・山本則子：エビデンスに基づく疾患別看護ケア関連図　改訂版，中央法規. ３．阿部俊子：改訂版病態関連図が書ける観察・アセスメントガイド，照林社. ４．江川隆子：これなら使える看護診断 厳選 NANDA Ⅰ看護診断 83，医学書院. ５．NANDA-Ⅰ看護診断 2018-2020，医学書院.						
学生へのメッセージ	実践で看護を展開するための科学的思考に基づいた看護過程の基礎的知識・技術を習得しましょう。今までの既習学習を活用し、自分で考え、探求する力を高めるよう取り組んでください。ペーパーペーシェントにて、看護過程を展開していきます。初めて自分で行うアセスメントから必要な援助が見出せるように学習を深めていきましょう。 【関連科目】解剖生理学Ⅲ、病理学Ⅲ、臨床治療論、臨床判断Ⅰ・Ⅱ、共通基本技術Ⅲ、臨床看護総論、成人看護概論、成人看護援助論Ⅱ						